

主な定格			
	IC-M36J	IC-M72J	IC-M504J
周波数範囲	送信 156.025MHz～157.425MHz 受信 156.300MHz～163.275MHz (ウェザーチャンネル10ch含む)		
国際チャンネル(INT)数	57ch		
電波型式	F3E	F3E	F3E, F2B
空中線インピーダンス	50Ω		
送信出力	5W/1W	5W/3W/1W	25W/1W
受信感度	-12dBμ (typ.) 12dB SINAD	-13dBμ (typ.) 12dB SINAD	-13dBμ (typ.) 12dB SINAD
オーディオ出力	700mW (typ.)	600mW (typ.)	4.5W (typ.)
使用温度範囲	-20℃ ～ +60℃		
電池運用時間※	約8時間	約15時間	—
寸法 (突起物を除く)	W 62 × H 139.5 × D 43 mm	W 52.5 × H 125 × D 30 mm	W 165 × H 110 × D 123.2 mm
重量	約295g (バッテリーバック、アンテナ、ベルトクリップを含む)	約320g (バッテリーバック、アンテナ、ベルトクリップを含む)	約1.4kg

※付属のリチウムイオンバッテリーバック使用 (送信出力 5W/送信5:受信5:待ち受け90) 時。

オプション一覧表

■IC-M36J用



BC-162
卓上急速充電器
(ACアダプター付属)
充電時間:約2時間
オープン価格

FA-SC58V
アンテナ
(標準付属)
1,575円 (税込)



BC-173
卓上充電器 (ACアダプター付属)
充電時間:約10時間
(標準付属)
オープン価格



BP-251
乾電池ケース
単四形アルカリ電池×5本
※送信出力は2Wになります。
2,100円 (税込)



BP-252
リチウムイオンバッテリーバック
7.4V 950mAh min
(980mAh typ.)
(標準付属)
5,250円 (税込)



CP-23L
シガレットライターケーブル
(BC-162、BC-173用)
2,625円 (税込)



HM-165
防水形スピーカーマイクロホン
(JIS7相当/無線機本体装着時)
5,775円 (税込)

【IC-M36J付属品】
・バッテリーバック (BP-252)
・充電器 (BC-173) + ACアダプター (BC-122)
・アンテナ ・ベルトクリップ ・ハンドストラップ
・取扱説明書 ・申請書類一式 ・愛用者カード ・保証書



MB-109
ベルトクリップ
(標準付属)
1,050円 (税込)

■IC-M72J用



BC-119N #65
卓上急速充電器 (ACアダプター付属)
充電時間:約3～4時間
オープン価格



BC-166
卓上充電器 (ACアダプター付属)
(標準付属)
充電時間:約11～12時間
オープン価格



BP-245N
リチウムイオンバッテリーバック
7.4V 1850mAh min (2000mAh typ.)
(標準付属)
5,775円 (税込)



CP-23L
シガレットライターケーブル
(BC-119N、BC-166用)
2,625円 (税込)



HM-167
防水形スピーカーマイクロホン
(JIS8相当/無線機本体装着時)
8,400円 (税込)



HS-94
イヤーフック型ヘッドセット
(OPC-1392が必要)
オープン価格



HS-95
ネックアーム型ヘッドセット
(OPC-1392が必要)
オープン価格



HS-97
咽喉マイクロホン
(OPC-1392が必要)
オープン価格



MB-86
回転式ベルトクリップ
オープン価格



MB-103
ベルトクリップ
(標準付属)
1,050円 (税込)



OPC-1392
ヘッドセット用アダプター
ケーブル
(BC-119N用)
4,200円 (税込)



OPC-515L
DC電源ケーブル
(BC-119N用)
オープン価格

FA-S59V
アンテナ
(標準付属)
1,575円 (税込)

【IC-M72J付属品】
・バッテリーバック (BP-245N)
・充電器 (BC-166) + ACアダプター (BC-122)
・アンテナ ・ベルトクリップ ・ハンドストラップ
・取扱説明書 ・申請書類一式 ・愛用者カード ・保証書

■IC-M504J用



HM-162B
コマンドマイク (JIS8相当/無線機本体装着時)
(接続ケーブル (6m)、取付け基台付属)
20,790円 (税込)



OPC-1541
コマンドマイク用延長ケーブル (6m)
2,940円 (税込)



MB-75
フラッシュマウントキット
2,100円 (税込)

・IC-M504Jでご使用いただける空中線 (アンテナ) の仕様は、アイコムホームページ www.icom.co.jp をご覧ください。
ホームページに記載していない空中線 (アンテナ) を設置すると、電波法違反で罰せられる場合がありますので、ご注意ください。

【IC-M504J付属品】
・本体取り付けブラケット一式
・マイクハンガー取り付け一式
・DC電源ケーブル
・取扱説明書 ・申請書類一式 ・愛用者カード ・保証書

世界が認めた **MADE IN JAPAN** アイコム

無線機の小型化、リチウムイオン電池の採用、防水形無線機や水に浮く無線機の開発など、常に先駆ける技術と開発力で、30年に渡り世界をリードしてきたアイコム。その技術は、今もなお、世界の最高水準にあります。



アイコムの船舶用無線機は、
米国で権威あるNMEA賞を1984年より

NMEA賞 無線通信機器部門で22回受賞



アイコム株式会社 〈東証1部、大証1部上場〉 本 社 547-0003 大阪市平野区加美南1丁目1-32 www.icom.co.jp

高品質がテーマです。

北海道営業所	003-0806	札幌市白石区菊水6条2丁目2-7	TEL 011-820-3888
仙台営業所	983-0857	仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211
東京営業所	103-0007	東京都中央区日本橋浜町3丁目42-3	TEL 03-5847-0722
名古屋営業所	468-0066	名古屋市天白区元八事3丁目249	TEL 052-832-2525
大阪営業所	547-0004	大阪市平野区加美鞍作1丁目6-19	TEL 06-6793-0331
広島営業所	733-0842	広島市西区井口3丁目1-1	TEL 082-501-4321
四国営業所	760-0071	高松市藤塚町3丁目19-43	TEL 087-835-3723
九州営業所	815-0032	福岡市南区塩原4丁目5-48	TEL 092-541-0211

● 定格・仕様・外観等は改良のために予告なく変更することがあります。
● 製品の色は印刷の関係上、実際のものと多少違うことがあります。
● アイコム株式会社、アイコム、I COMロゴ、デュアルワッチは、アイコム株式会社の登録商標です。
● アクアケイック、コマンドマイクは、アイコム株式会社の商標です。 ● 表示はハメコミ合成です。
● 商品の技術的なお問い合わせは (平日 9: 00～17: 00) フリーダイヤル: 0120-156-313、
携帯電話、PHS、公衆電話からは 06-6792-4949、その他のお問い合わせは最寄りの営業所まで。

2010年2月作成 OAH623B



船舶共通通信システム 国際VHF 5W/25W トランシーバー 総合カタログ

MARINE PRODUCTS CATALOG



IC-M36J



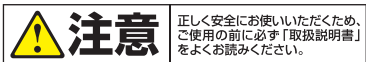
IC-M72J



IC-M504J



このカタログに掲載の無線機を使用するには、
無線従事者資格 (IC-M36J、IC-M72J) は第三級海上特殊無線技士以上、IC-M504Jは第二級海上特殊無線技士以上) を保有し、無線局 (船舶局) の免許が必要です。



世界の海を守り続けるアイコム国際VHF無線機

新・安全基準。

船舶共通通信システム〈国際VHF無線機〉で安全航行。
免許も無線機もより手軽に、身近に。

海に落としても浮く無線機
防水性能 JIS7(相当)を実現



写真はイメージです。

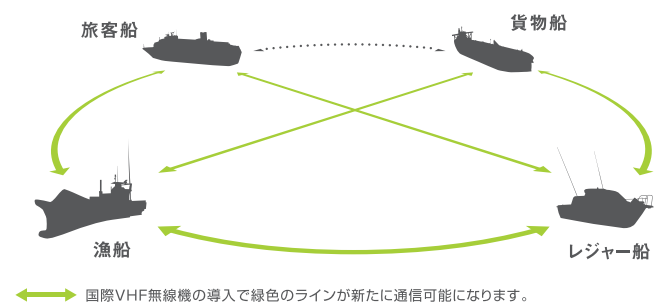
国際VHFトランシーバー(携帯型/5W)

IC-M36J

防水性能 JIS7^{※1}相当
3海特免許 定期検査 不要
オープン価格
技術基準適合証明取得機種

制度改正により、船舶共通通信システムとして、
「国際VHF無線機」が身近になりました。

我が国の衝突海難事故は、毎年390件程度発生しています。船舶の規模・用途にかかわらず船舶共通に利用できる無線通信システムが無いことが、海難防止の妨げの一つになっているのではないかの意見もあり、2009年、総務省では制度の改正を行い、船舶共通通信システムとして、北米等で普及している安価な国際VHFの無線機器が使用できるようになりました。これにより、全ての船舶間で共通の通信ができ、外国船との交信や迅速な危険回避行動が取れ、船舶の安全航行を実現します。



コンパクトボディに最高水準の
防水性能 JIS8(相当)を実現



写真はイメージです。

国際VHFトランシーバー(携帯型/5W)

IC-M72J

防水性能 JIS8^{※2}相当
3海特免許 定期検査 不要
オープン価格
技術基準適合証明取得機種

据置タイプでも最高水準の
防水性能 JIS8(相当)を実現



写真はイメージです。

国際VHFトランシーバー(据置型/25W)

IC-M504J

防水性能 JIS8^{※2}相当
2海特免許 定期検査 5年
オープン価格
技術基準適合証明取得機種

水に浮く無線機

マリ用無線機としてアイコムが先陣を切って開発した、水に浮く無線機。万一、海に落としても浮きますので、安心してご使用頂けます。

700mWの大音量サウンドを実現

BTL回路の採用により大音量700mW(typ.)を実現。エンジンなど、騒がしい船上でも受信音声聞き取りやすくなっています。

オートマチックVOL機能搭載

周囲のノイズ状況に応じてボリュームレベルを自動で大きくするオートマチックVOL機能を搭載。また、ワンプッシュで最大音量になるLOUDボタンを装備。^{※3}

その他の機能 ・多彩なスキャン機能(TAGスキャン、プライオリティスキャン、オートスキャン) ・デュアルワッチ[®]機能 ・トライワッチ機能 ・大型LCD(コントラスト機能付き) & チャンネル表示 ・セットモード ・バッテリーインジケータ ・パワーセーブ機能 ・LCDオートバックライト ・ビープ音色 ・モニター機能 ・キーバックライト機能 ・ウェザーチャンネル/ウェザーアラート^{※4}

ノイズキャンセリングマイク

音声用のマイクロホンに加え、周囲の雑音を拾い上げるサブマイクを搭載。ノイズを打ち消しあい、騒がしい場所での送信時のノイズ音(特に高音域)を低減します。

アクアケイク[™]機能搭載

一定の低音を出すことでスピーカグリル内にたまった水滴を吹き飛ばす、アクアケイク機能を搭載。最良の状態を受信音を聞くことができます。

コンパクト&スリムデザイン

コンパクトなボディでシャープなシルエット。ホールド性を高めるためにサイドグリップをデザインして、片手で各種操作が可能です。

600mWの大音量サウンドを実現

BTL回路の採用により大音量600mW(typ.)を実現。エンジンなど、騒がしい船上でも受信音声聞き取りやすくなっています。

ワイドビューを誇るLCD表示

様々な天候下でも安定した視認性を誇るワイドビュー対応の大型LCDを搭載。しかも、チャンネル表示の下にコメント(英数字)を表示することもできます。

その他の機能 ・多彩なスキャン機能(TAGスキャン、プライオリティスキャン、オートスキャン) ・トライワッチ機能 ・デュアルワッチ[®]機能 ・LCDコントラスト機能 ・バッテリーインジケータ ・パワーセーブ機能 ・LCDオートバックライト ・ビープ音色 ・キーバックライト機能 ・セットモード機能 ・セルフチェック機能 ・ヘッドセットが使用できるVOX回路内蔵 ・ウェザーチャンネル/ウェザーアラート^{※4}

モニター機能搭載

受信時に相手の音声が入り切るとき、スケルチを瞬時に開けて、聞こえやすくします。

アクアケイク[™]機能搭載



一定の低音を出すことでスピーカグリル内にたまった水滴を吹き飛ばす、アクアケイク機能を搭載。最良の状態を受信音を聞くことができます。

ロングライフバッテリー採用

小型軽量の大容量リチウムイオンバッテリー採用により、約15時間[※]の運用が可能です。

※送信出力5W / 5(送信):5(受信):90(待ち受け)

ヘイラー/オートフォグフーン機能対応

ヘイラー(拡声)機能、フォグフーン(自動車笛)機能など、便利な機能を搭載。フォグフーンは、4つのパターンの音響信号を状況に応じて使用できます。(これらの機能には、別途スピーカーが必要です。)

視認性に優れた大型液晶パネル(35×70mm)

緊急時の操作性を考慮した大型ダイヤル

多機能コマンドマイク[™](JIS8相当)に対応

フライブリッジなど、無線機から離れたところからでも、操作可能なコマンドマイク(HM-162B)をオプションで用意。コマンドマイクは、オプションケーブル(OPC-1541)を2本使用することで最大18mまで延長可能です。また、フライブリッジのコマンドマイクとキャビンのトランシーバー本体を、インカム(船内通話)操作で会話することができます。

その他の機能 ・25W RX Speaker機能 ・多彩なスキャン機能(TAGスキャン、プライオリティスキャン、オートスキャン) ・トライワッチ機能 ・デュアルワッチ[®]機能 ・LowVoltageインジケータ ・LCDディマー機能 ・モニター機能 ・キーバックライト機能 ・セットモード機能 ・チャンネルコメント機能 ・ウェザーチャンネル/ウェザーアラート^{※4}

※1 水面下1mで30分水中に没しても内部に水が入らないもの。 ※2 水面下1.5mで30分水中に没しても内部に水が入らないもの。(IC-M504Jのケーブルは除く)
※3 ▲聴力障害の原因になりますので、最大音量機能を使用するときは、耳から無線機をはなしてください。 ※4 ウェザーチャンネル、ウェザーアラートは、米国で運用されているサービスのため、日本の海域および近海では受信できません。